

## 総科音頭、総科節の思い出

「ふたつの唄ができた経緯について、語つて下さい。」

「とりあえず（笑）お作りになつた？」

「下さい。」

「一晩もかか

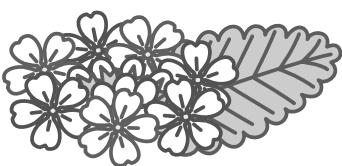
「も

大学に入ったのは1977年ですが、当時はフォークとアイドル歌手の全盛期でした。多くの若者が、芸能にかぶれていた。気の利いた人はギターを奏で、自作の歌をうたうのが当たり前の時代でした。私は楽器はまったくできませんでしたが、そのような風

染まつていました（笑）。それを見透かした、総科1回生のリーダー的存在だった田中伸武氏から、春季学祭で皆でアピールしようや、何か考えてくれないかと言われました。それでふたつの唄をつくつたつもりなのですが、もしかしたら総科節は11月の大学祭用につくつたものかもしれません

も 30 も

前のことですし、どの局面でもアルコールが入っていましたから（笑）、あまり記憶にないのです。



「下さったのは田中氏です。振付も私のタイプを、マニュアル化して下さったのはです。従つてふたつの唄は彼の助力なくしてはあり得ませんでした。